



令和2年度 第3号

浦添市立中央公民館

〒901-2114 浦添市安波茶1丁目1番2号

電話：098-879-5503

FAX：098-879-5530

✉:kominkan@city.urasoe.lg.jp

浦添市立中央公民館 分館

〒901-2131 浦添市牧港3丁目40番6号

電話・FAX：098-879-6640

## 令和2年度 浦添市教育委員会表彰

### 内間・勢理客・浦添市街地住宅自治公民館が 社会教育功劳表彰(団体)を受賞しました！

新型コロナウイルス感染予防対策のため今年度は残念ながらだこホールでの式典を開催することが叶わず、伝達表彰式を公民館研修室で執り行いました。

多年にわたり社会教育活動の振興に貢献されている3自治公民館が受賞されました。

受賞された自治公民館の皆様、おめでとうございます！



知念孝  
自治公民館長  
(内間)

具志堅全輝  
自治公民館長  
(勢理客)

中下征夫  
自治公民館長  
(浦添市街地住宅)

## コロナ禍の1年を振り返って

公民館を利用される全ての方に、ご利用にあたってのご理解とご協力をいただき、心より感謝を申し上げます。

利用者の皆様一人一人が新しい生活様式を学び、細心の注意を払い、新型コロナウイルス感染拡大予防対策に取り組んでいただき、ありがとうございました。

年度当初計画しておりました公民館講座も中止や延期となる中、オンライン講座を取り入れ、講座企画の面でも努力を重ねるなど、私たち職員も何をどのようにすれば、皆様が安全に安心して楽しく公民館活動できるのか、全力で考え取り組んで参りました。

ワクチン接種も始まり、一筋の光明が見えるもまだまだ以前のよう活動できるまでには至っていません。今しばらくご協力をいただきますようお願い申し上げます。今後も公民館利用者の皆様と共に、考え協力しながら公民館活動の充実を図っていきたく思います。



館長 手登根仁美

## 公民館講座 特集

### 11月～3月

# スマホを使いこなしてコロナ禍をのりきろう

## 11/4・11・18・25(水)実施

### 講師:モバイルプリンス氏 ほか

企業から講師を派遣頂き、Android版 とiPhone版に分かれて、初心者向けのスマホ活用術を3週に渡って学びました。講師陣の丁寧な対応が好評で、何度も学びたいという受講者の声がありました。

最後の回では沖縄県警サイバー防犯PR大使のモバイルプリンス氏から「スマホとの向き合い方について」を学びました。

「スマホの使い方がわからないというのは当然であり、それは決して恥ずかしくないこと」「スマホを利用するのにぴったりなのはシニア世代。介護でも役に立つ」というメッセージは受講者の背中を大いに押してくれたようです。



# 書で思いを伝えるうちなあぐちで年賀状

## 11/4・11・18・25・12/4(水)実施

### 講師:与儀千鶴子氏(うちなあぐち)新里利浩氏(書道)



方言を身近に感じ、生活に取り入れるきっかけ作りとして開催しました。

「うちなあぐちをもっと勉強したいと思いました」「久しぶりに筆ペンを持ち字を書く楽しさを思い出しました」など、受講者のアンケートから、有意義な時間を過ごせたことが伝わりました。

新年には公民館玄関にて作品展も開催し、来場者に元気を届けました。



# 平和を伝える朗読講座

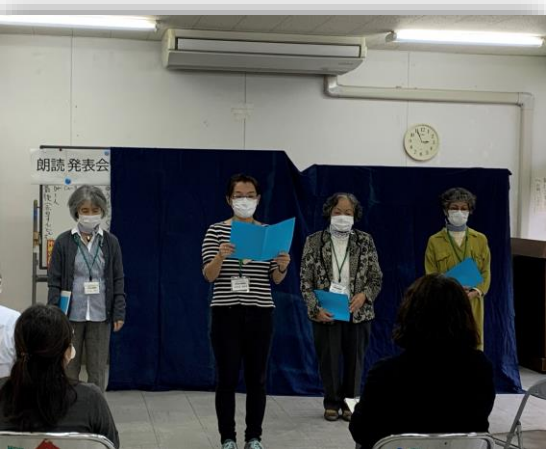
## 11/20・27・12/4・11・18(金)実施

### 講師:嘉数明美氏(朗読) 親富祖政昇氏(平和講話)

「戦後75年、今私たちができること」と題して講座を開講しました。10代から70代の受講者が、平和への関心を高め次世代へ平和を願う心をつなげたいと熱心に取り組んでいました。

朗読を学ぶ前に、浦添の戦争体験者の動画を使った講話で戦争のことを学び、牧港篤三著「沖縄の悲哭」より4つの詩を選び、成果発表に向けて朗読の基礎を学びました。

受講者からは、「朗読を通じた平和、反戦の訴えは、ずっと続けていきたい」「朗読で平和を伝えていくのは、難しい面もあるが、人々の心に触れることができると実感した」などの感想が寄せられました。

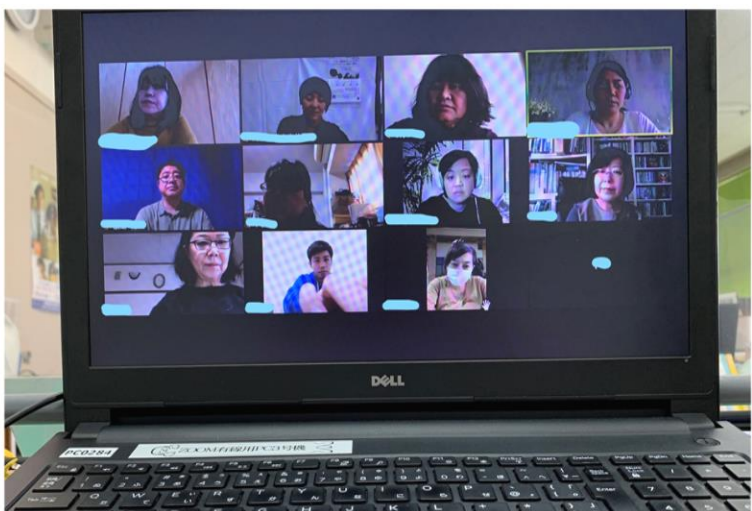


## 多文化共生講座 やさしい日本語って何？

～非常時に、外国語でなくても伝わる、伝える～

1/23(土)実施 講師:umiにほんごオフィス 中川麻美氏

初！オンライン  
講座



緊急事態宣言を受けて急遽、Zoomを利用しての中央公民館講座となりました。

「やさしい日本語」の成り立ちや、なぜそれが必要かを学び、実際の災害情報をやさしい日本語に変換しました。

「外国人が皆英語を話すと決めつけず、やさしい日本語を自信を持って使いたい」「普段から意識して、やさしい日本語に変換する必要がある」「やさしい日本語は特別なものではなく、市民誰でもできるコミュニケーションの方法！」という受講者の声が寄せられました。

## 3・11から10年 コロナ時代の新たな防災を考える 避難所防災テント体験in公民館

2/27(土)実施 講師:稲垣暁氏 協力:鈴木伸章氏



講師:稲垣 暁 氏

コロナ禍において今年度浦添市は、避難所用防災テントを導入しました。そのテントを体験し、防災について学ぶ講座を公民館で開催しました。

防災食・防災グッズの体験、東日本大震災から10年たった岩手と福島からの報告、市防災危機管理室から、防災マップの配布・説明、講師の稲垣暁氏からはコロナ禍の避難所での注意点等の講話がありました。

参加者からは「とてもいい体験でした。2回、3回と続けたい」ほか、感想や要望が多数寄せられました。



協力:鈴木 伸章 氏



12組34名が参加



島袋防災危機管理室長

## グランマと作る沖縄スイーツ三月菓子

3/8(月)実施 講師:新垣和歌子氏



沖縄传统文化の「浜下り」や「ヒヌカン」について講師の体験談をおりまぜながら、30代から60代の参加者が三月菓子作りをしました。

参加者からは「昔1回作って失敗したことがあったが、大変効率よくムダなく主婦の目線で教えていただき感謝です」「洗い物を少なくするために生活の知恵も教えてもらい家庭でもとりいれたい」「ネットでググるクッキングではなく実際に教えてもらえるので新鮮でした」などの感想が寄せられました。



# R2年度 自治公民館講座の実施報告

自治公民館名	講座名
港川	・親子教室
屋富祖	・着物や帯を使ったかばんづくり(SDG's) ・学んで作ろう。栄養満点軽食セット ・手作りケーキでハッピークリスマス
内間	・100歳体操講座
沢岷	・民謡で健康づくり
経塚	・カラオケ・三線(2回)・大正琴・生け花
当山	・私が歩んだ琉舞の道～琉舞の手踊り～
茶山	・手芸を楽しむ(2回)・浦添城跡と茶山、茶山音頭について(2回)
浦添ニュータウン	・手話ダンス
港川崎原	・琉球舞踊
浦西	・コグニサイズ
県営沢岷高層住宅	・コロナに負けない大正琴・楽しく三線



【生け花講座】

経塚自治会



【学んで作ろう栄養満点軽食セット】

屋富祖自治会



【コロナに負けない大正琴】

県営沢岷高層住宅自治会



11

およそ  
450人

開催自治公民館数

参加人数

自治公民館長はじめ地域のみなさまのアイデアと工夫を凝らした内容で自治公民館講座が実施されました。地域のみなさまご協力ありがとうございました。

♪次年度もよろしくお願ひします♪

## 【編集後記】

○3月で公民館を卒業です。多くの出会いと学びに感謝です。5年間、ありがとうございました。 (館)

○気が付けば年度末。これまでに誰も経験したことのないことに振り回された一年でありました。次年度は明るいニュースの多い年でありたいように。 (中)

○水泳の池江璃花子選手が白血病からレス復帰し、優勝しました。過酷な状況でひたむきに努力する姿にエールと自省してます。 (銘)

○「新型コロナウイルス感染症拡大予防のため」この文字をたくさん使いました。新しい生活様式とやらも身に着けた一年ダス！ (川)

○コロナのせいでたくさん「我慢」や「出来ない」を経験しました。でも、コロナをきっかけに改めてつどい・まなび・おすび・つながる公民館の力(すごさ)を感じました。 (幸)

○うちなー世(ゆ)、戦世(いくさゆ)、アメリカ世(ゆ)、大和世(やまとゆ)、コロナ世(ゆ)。時代を乗り越えたうちなーちゆの強さを感じます。公民館での多くの出会いに感謝！ (渡)

○今までの日常が、いかに尊いものだったか。気づきがありがとう、今年度。しなやかにたくましく、感謝を忘れず歩を進めます。よろしく、来年度。 (金)

○令和2年度は、新たなことを考え、チャレンジすることのできた一年になりました。「ピンチはチャンス」来年はもっと楽しくなりそうですね。 (安)